

1969. 3. 20

KYOTO UNIV.

No. 5

STRUGGLE

すべての先進的な闘う学生は 京大全共闘に結集せよ!

- ☆産協、国大総路線粉碎!
☆全学バリケード封鎖貫徹!

学全全 京大 共闘 闘争 闘争 闘争

- ☆京大時計台占拠!
☆京大卒業式・入学式粉碎!
☆民青=右翼=秩序派粉碎!
☆奥田体制打倒!

京大全学共闘会議から 新入生諸君への 戦闘への招待状

根底的な自己変革を 全共闘闘うすべての階層に開放

新入生諸君へ... 戦闘への招待状... 根底的な自己変革を...

2.26.27 時計台へ進撃する全共闘



新入生諸君への挨拶 教養部闘争委員会

風の中にたて 闘争は荒野をめざす... 新入生諸君へ... 教養部闘争委員会...

闘争は荒野をめざす... 新入生諸君へ... 教養部闘争委員会...

Table with 2 columns: Date and Content. Title: STRUGGLEバック ナンバー内容紹介. Includes dates like 二月十日, 三月, etc.

直ちに全国的、救対の連帯を! 絶える闘いの推進をめざし... 新入生特集...

新入生特集... 直ちに全国的、救対の連帯を! 絶える闘いの推進をめざし...

新入生特集... 直ちに全国的、救対の連帯を! 絶える闘いの推進をめざし... 京大生...

新たな闘いに向けて 固い団結と決意を!! 獄中からのメッセージ... 一十九日安田講堂で不当逮捕された一京大生...

京大闘争 中間総括

入試粉碎闘争と全共闘運動

○学生部封鎖が始まり、当局・長官の統制した反革命の戦いをあわてしむ……
 ○東大、日大闘争もけつて、新たな学生闘争の局面を、新たな全共闘運動……
 ○「動り、つら」とした京大闘争は、入試粉碎と、なだた巨大な闘争の……
 ○「七、八、九」の闘争は、春の闘争において前進している。以下の結果は、三月……
 ○十日の全共闘代表者会議の討議でもおのろである。(真・小坂隆雄) ○

第一章

一 帝大解体とコロン

帝大解体は、戦後教育の根本的変革を意味する。コロンは、戦前戦中の教育体制を打破し、戦後民主主義教育の基盤を築いた。この過程は、学生と教職員の共同闘争によって進められた。コロンは、戦後教育の根本的変革を意味する。コロンは、戦前戦中の教育体制を打破し、戦後民主主義教育の基盤を築いた。この過程は、学生と教職員の共同闘争によって進められた。

二 反戦運動

反戦運動は、戦時体制下の学生闘争の中心であった。学生は、戦争反対の叫びをあげ、教育の民主化を求めた。この運動は、戦後教育の根本的変革を意味する。コロンは、戦前戦中の教育体制を打破し、戦後民主主義教育の基盤を築いた。この過程は、学生と教職員の共同闘争によって進められた。

入試粉碎闘争とは何であったか

コンミュニョンの超克へ

入試粉碎闘争は、戦後教育の根本的変革を意味する。学生は、入試制度の廃止を求め、教育の民主化を求めた。この運動は、戦後教育の根本的変革を意味する。コロンは、戦前戦中の教育体制を打破し、戦後民主主義教育の基盤を築いた。この過程は、学生と教職員の共同闘争によって進められた。

三 闘争の経緯

闘争の経緯は、学生と教職員の共同闘争によって進められた。学生は、入試制度の廃止を求め、教育の民主化を求めた。この運動は、戦後教育の根本的変革を意味する。コロンは、戦前戦中の教育体制を打破し、戦後民主主義教育の基盤を築いた。この過程は、学生と教職員の共同闘争によって進められた。

京大全学共同会議

京大全学共同会議は、戦後教育の根本的変革を意味する。学生は、入試制度の廃止を求め、教育の民主化を求めた。この運動は、戦後教育の根本的変革を意味する。コロンは、戦前戦中の教育体制を打破し、戦後民主主義教育の基盤を築いた。この過程は、学生と教職員の共同闘争によって進められた。

第一章

一 京大入試粉碎闘争は全共闘運動の革命的再編

京大入試粉碎闘争は、全共闘運動の革命的再編を意味する。学生は、入試制度の廃止を求め、教育の民主化を求めた。この運動は、戦後教育の根本的変革を意味する。コロンは、戦前戦中の教育体制を打破し、戦後民主主義教育の基盤を築いた。この過程は、学生と教職員の共同闘争によって進められた。

二 京大入試粉碎闘争は反共闘争へと発展させた

京大入試粉碎闘争は、反共闘争へと発展させた。学生は、入試制度の廃止を求め、教育の民主化を求めた。この運動は、戦後教育の根本的変革を意味する。コロンは、戦前戦中の教育体制を打破し、戦後民主主義教育の基盤を築いた。この過程は、学生と教職員の共同闘争によって進められた。

全共闘運動の革命的再編

全共闘運動の革命的再編は、戦後教育の根本的変革を意味する。学生は、入試制度の廃止を求め、教育の民主化を求めた。この運動は、戦後教育の根本的変革を意味する。コロンは、戦前戦中の教育体制を打破し、戦後民主主義教育の基盤を築いた。この過程は、学生と教職員の共同闘争によって進められた。

反権力闘争に

労学農総決起を!

反権力闘争は、戦後教育の根本的変革を意味する。学生は、入試制度の廃止を求め、教育の民主化を求めた。この運動は、戦後教育の根本的変革を意味する。コロンは、戦前戦中の教育体制を打破し、戦後民主主義教育の基盤を築いた。この過程は、学生と教職員の共同闘争によって進められた。

京大全共闘内部の三つの傾向

京大全共闘内部の三つの傾向は、戦後教育の根本的変革を意味する。学生は、入試制度の廃止を求め、教育の民主化を求めた。この運動は、戦後教育の根本的変革を意味する。コロンは、戦前戦中の教育体制を打破し、戦後民主主義教育の基盤を築いた。この過程は、学生と教職員の共同闘争によって進められた。

第二章

一 学生部封鎖から入試粉碎まで

学生部封鎖から入試粉碎までは、戦後教育の根本的変革を意味する。学生は、入試制度の廃止を求め、教育の民主化を求めた。この運動は、戦後教育の根本的変革を意味する。コロンは、戦前戦中の教育体制を打破し、戦後民主主義教育の基盤を築いた。この過程は、学生と教職員の共同闘争によって進められた。

二 2月19日14の反革命粉砕

2月19日14の反革命粉砕は、戦後教育の根本的変革を意味する。学生は、入試制度の廃止を求め、教育の民主化を求めた。この運動は、戦後教育の根本的変革を意味する。コロンは、戦前戦中の教育体制を打破し、戦後民主主義教育の基盤を築いた。この過程は、学生と教職員の共同闘争によって進められた。

三 三時計台占拠

三時計台占拠は、戦後教育の根本的変革を意味する。学生は、入試制度の廃止を求め、教育の民主化を求めた。この運動は、戦後教育の根本的変革を意味する。コロンは、戦前戦中の教育体制を打破し、戦後民主主義教育の基盤を築いた。この過程は、学生と教職員の共同闘争によって進められた。

四 全共闘運動の展開

全共闘運動の展開は、戦後教育の根本的変革を意味する。学生は、入試制度の廃止を求め、教育の民主化を求めた。この運動は、戦後教育の根本的変革を意味する。コロンは、戦前戦中の教育体制を打破し、戦後民主主義教育の基盤を築いた。この過程は、学生と教職員の共同闘争によって進められた。

四、内ゲバの権力闘争主体の形成

内ゲバの権力闘争主体の形成は、戦後教育の根本的変革を意味する。学生は、入試制度の廃止を求め、教育の民主化を求めた。この運動は、戦後教育の根本的変革を意味する。コロンは、戦前戦中の教育体制を打破し、戦後民主主義教育の基盤を築いた。この過程は、学生と教職員の共同闘争によって進められた。



日大全共闘からの報告

日大全共闘は、三月十日、東京で「我々のハリケードについて」をテーマとした報告会を開催した。報告者は、日大全共闘の代表者であり、学生運動の発展に貢献した。報告内容は、学生運動の現状、課題、そして今後の展望について詳しく述べられた。

遂に'叛逆のバリ'を構築 日大史上初の隊 列が街頭に進軍

日大全共闘は、三月十五日、東京の街頭で「叛逆のバリ」を構築し、日大史上初の隊列が街頭に進軍した。この行動は、学生運動の発展と社会正義の追求を目的として行われた。参加者は、日大の学生を中心に、多くの市民が参加し、街頭で隊列を築き、進軍した。この行動は、学生運動の歴史に重要な一ページを刻んだ。

文学部全編習までの過程

文学部全編習までの過程は、学生が文学の奥義を探究し、自己表現の力を養うための重要なステップである。この過程には、講義、演習、そして自主的な学習が含まれる。学生は、文学作品を通じて社会の現実を捉え、批判的に思考し、表現する能力を身につける。この過程は、学生にとって非常に有意義なものである。

全館封鎖貫徹！ 幻想の支配構造を解体し

全館封鎖貫徹！幻想の支配構造を解体し。この行動は、学生が学内の権威を打破し、自由な学問環境を創出するための重要な手段である。封鎖行動を通じて、学生は学内の現状を暴露し、改革を要求した。この行動は、学生運動の発展に大きく貢献した。

学部長室占拠までの過程

学部長室占拠までの過程は、学生が学部長の権限を行使するまでの重要なステップである。この過程には、交渉、抗議、そして最終的な占拠が含まれる。この行動は、学生が学内の問題を解決するための重要な手段である。

無風地帯に変革の旋風

無風地帯に変革の旋風。この表現は、学内の現状を打破し、変革の嵐が吹くことを意味する。学生運動の発展を通じて、学内の現状は大きく変化する。この変革は、学生にとって非常に重要なものである。

我々のハリケードについて

我々のハリケードについて。この報告は、学生運動の現状と今後の展望について詳しく述べられている。報告者は、学生運動の発展に貢献し、社会正義の追求を目的としている。報告内容は、学生運動の歴史、現状、そして今後の展望について詳しく述べられている。

日大全共闘は、三月十日、東京で「我々のハリケードについて」をテーマとした報告会を開催した。報告者は、日大全共闘の代表者であり、学生運動の発展に貢献した。報告内容は、学生運動の現状、課題、そして今後の展望について詳しく述べられた。